

がん感染症疾病対策課感染症対策係  
 担当 中山、阿部  
 直通：092-643-3597  
 内線：3065

## 福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和5年第28週（令和5年7月10日～令和5年7月16日）

福岡県感染症情報センター

### ■ コメント

- 夏休みを利用した海外旅行が多くなる季節です。海外旅行に行く際は、渡航先で発生している感染症の予防方法等を知ることが大切です。詳しくは、厚生労働省ホームページをご参照ください。  
 厚生労働省 海外へ渡航される皆様へ ([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index\\_00003.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou18/index_00003.html))  
 厚生労働省検疫所 (FORTH) (<https://www.forth.go.jp/index.html>)
- 第28週は、レジオネラ症の報告が5件ありました。レジオネラ症は、レジオネラ属菌に汚染された冷却塔水、加湿器、循環式浴槽等から発生したエアロゾルや、腐葉土などの粉じんを吸入することで感染します。症状は、頭痛、食欲不振、筋肉痛、発熱、呼吸困難などで、適切な治療がなされなかった場合は症状が急速に進行し、命にかかわることもあります。気になる症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。予防のため、加湿器や浴槽はこまめに洗浄し、水を交換しましょう。また、粉じんの発生する腐葉土を取り扱う際はマスクを着用しましょう。
- 福岡県感染症情報ホームページ([http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc\\_fukuoka/](http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/))では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

### ■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	5	303	212	6,980
腸管出血性大腸菌感染症	6	69	132	1,238
レジオネラ症	5	42	49	1,037
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	24	13	436
梅毒	7	406	200	7,758

### ■ 定点把握疾患報告数

■ : 警報レベル

■ : 注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	2,560	12.93	1.19	45,108	9.14
インフルエンザ	364	1.84	1.39	8,193	1.66
RSウイルス感染症	713	5.94	0.95	10,613	3.38
咽頭結膜熱	159	1.33	1.11	1,628	0.52
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	448	3.73	0.92	4,809	1.53
感染性胃腸炎	623	5.19	1.01	12,984	4.13
水痘	14	0.12	0.93	373	0.12
手足口病	403	3.36	1.35	3,347	1.07
伝染性紅斑	2	0.02	1.00	57	0.02
突発性発しん	42	0.35	1.05	874	0.28
ヘルパンギーナ	479	3.99	1.01	22,980	7.32
流行性耳下腺炎	9	0.08	0.69	219	0.07
急性出血性結膜炎	2	0.08	-	7	0.01
流行性角結膜炎	14	0.54	1.00	304	0.44
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	4	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	21	0.04
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	12	0.03
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	1	0.00

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。